

授業科目	特別研究 Special Study on Degree Thesis			担当教員	野村 秀一 岡本 美紀 佐々木 裕 古賀 貴子 熊井まどか		
展開方法	研究指導	単位数	10 単位	開講年次・時期	1～2 年／通年	必修・選択	必修
授 業 の ね ら い							
<p>特別研究は、学生が選択した研究領域の講義・演習により修得した基礎・専門的知識や技術の活用、さらに研究領域に関連する研究論文（文献）の検討を踏まえて、決定した研究テーマについて研究計画を立案し、その計画に従って研究(実験・調査など)を実施し、得られた研究結果を科学的および総合的に論議しまとめをして、研究発表を行い、研究論文を作成できる能力を身に付けることである。</p>							
	学生 の 授 業 に お け る 到 達 目 標				評 価 手 段 ・ 方 法		評 価 比 率
関心・意欲 ・態度	研究テーマに主体的、計画的、意欲的に取り組むことができる。				・ 公開審査（発表）		10%
思考・判断	研究テーマに沿った実験・調査などを自主的に考え行動に移し、問題解決に向け科学的かつ総合的な判断ができる。				・ 修士論文		30%
技能・表現	<p>研究に必要な実験機器類、パソコン、統計・解析ソフトを使用することができる。</p> <p>研究結果の検討・考察のために必要な情報収集ができる。</p> <p>研究成果をわかりやすく発表でき、論文にまとめることができる。</p>				<p>・ 修士論文</p> <p>・ 公開審査（発表）</p>		20% 10%
知識・理解	<p>修得した基礎・専門的な知識と技術を活用して研究を実施し、研究成果をまとめることができる。</p> <p>研究過程で生じる課題を解決することができる。</p>				・ 修士論文		30%
出 席							受験要件
合 計							100%
評 価 基 準 お よ び 評 価 手 段 ・ 方 法 の 補 足 説 明							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修士論文（80%）、公開審査（発表）（20%）の割合で評価する。</li> <li>・ 修士論文は、論文の内容に科学的な妥当性があるかどうかを評価する。</li> <li>・ 公開審査（発表）は、発表の態度、研究に対する質疑応答の内容と態度で総合的に評価する。</li> </ul>							
授 業 の 概 要							
<p>学生が選択した研究領域の中から、指導教員の指導のもとに決定した研究テーマに即した基礎・専門的知識や技術の修得と確認を行いながら、研究計画を立案し、その計画に従い研究（実験・調査）を実施し、得られた研究成果を研究領域の学会において研究発表を行い、その後、修士論文を作成する。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：指導教員により、必要に応じて適宜指定する。</p> <p>参考書：指導教員により、必要に応じて適宜指定する。</p>							
授 業 外 に お け る 学 修 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と							
<p>研究の遂行に必要な基礎・専門的知識と技術の修得、研究論文の読解力、調査力、論議力、発表能力を養うように、積極的・自主的に探究心をもって日々勉学に励んでください。</p> <p>研究領域に関連する学会に出席し、多くの研究者の研究発表を拝聴して、多くのことを学んでください。</p>							